

103-194

問題文

薬物代謝酵素の遺伝子多型に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

1. CYP2C19のpoor metabolizer(PM)では、オメプラゾール併用のピロリ菌除菌療法の効果が減弱する。
2. CYP2D6のextensive metabolizer(EM)では、コデインの鎮痛効果が減弱する。
3. CYP2C9のPMでは、フェニトインによる中枢毒性発現のリスクが増大する。
4. N-アセチル転移酵素2(NAT2)のslow acetylator(SA)では、イソニアジドによる副作用のリスクが増大する。
5. CYP2C19のPMの頻度は欧米人では5～10%であるが、日本人では約1%である。

解答

3, 4

解説

選択肢 1 ですが

PM＝代謝が poor＝代謝されない →オメプラゾールの薬効がより強い →オメプラゾールは胃酸分泌抑制により 抗ピロリ菌作用を助けるための薬剤 →より胃酸を分泌抑制なのでピロリ菌除去の効果は「高まる」となります。 よって、選択肢 1 は誤りです。

選択肢 2 ですが

コデインはプロドラッグです。 そのため、EM＝代謝バリバリされる →鎮痛効果が「高まる」となります。 よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3,4 は、正しい記述です。

選択肢 5 ですが

CYP2C19 のPM、日本人は 約 20 % と言われています。 よって、選択肢 5 は誤りです。

以上より、正解は 3,4 です。